

三重県の守り神
護國の大神に感謝の誠を捧げましょう



三重縣護國神社は 皆様のご安寧と
世界の恒久平和を 祈願しています



三重縣總守護 三重縣護國神社

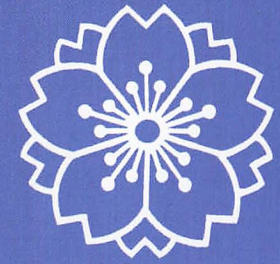
〒514-0006 三重県津市広明町387鎮座
津駅西口から徒歩5分

TEL : 059-226-2559

FAX : 059-225-5593

受付時間 午前 9:00 から 午後 4:00

神社の最新情報はこちらから



三重縣總守護

三重縣護國神社



御由緒

当社の御創祀は明治2年、第11代津藩主藤堂高猷公が津八幡宮境内に小祠を建て、戊辰戦争で戦歿した津藩士37柱を祀ったのが始まりとされています。

明治34年に「官祭招魂社」と社名を変え、明治42年には津駅周辺で開催された関西府県連合共進会の跡地である現在地に遷座し、荘厳な諸社殿と広大な土地を構えます。

昭和14年4月には、内務省令第12号「招魂社ヲ護國神社ト改称スルノ件」によって現在の社名「三重県護國神社」となり、同省令13号「護國神社例祭、鎮座際及合祀祭祭式及祝詞左ノ通定ム」によって鎮座祭と合祀祭の祭式と祝詞が規定されました。又、同年の内務省告示第142号「明治二十七年勅令第二十二号第一條第一項ノ規定ニ依リ左記護國神社ヲ指定ス」によって内務大臣指定護國神社となります。

終戦1カ月前の昭和20年7月に津市街を襲った空襲の際、本殿と神饌所は戦火を免れましたが、旧拝殿以下諸社殿は灰燼に帰す事となりました。昭和28年12月に神社の造営復興に関する請願が各郡市長以下名士の名義で高倉朝次郎三重県議会議長と青木理三重県知事に提出され、大造営が始まります。請願から4年の歳月を経た昭和32年に県民、崇敬者より集められた御浄財を以て悲願の復興造営が果たされました。同年に斎行された奉祝慰霊大祭には北白川房子神宮祭主が参列され、崇敬者の参拝は後を絶たなかったと伝えられます。

皇室からの御崇敬も厚く、さきの大戦終戦より節目の年には天皇陛下から幣帛料を賜っております。終戦15年にあたる昭和35年を第1回目として、昭和40年、昭和50年、昭和60年、平成7年、平成17年、平成27年と7回に亘り下賜されています。又、昭和55年に三重県にて開催された全国植樹祭への御臨席の際と平成13年の地方ご視察の際に、幣帛料を賜りました。昭和50年には天皇皇后両陛下が三重県へ巡幸の折、御親拝の栄誉に預かりました。

明治の創建以来、三重県の守り神として、平和と繁栄の神様、安心・安全の神様として厚く崇敬されてきました。又、御祭神が願われていたのが、これからの日本を担う幼い子供たちの成長であることから、子どもの神様としても県内外から広くその崇敬を集めています。

御祭神

ごこくのおおかみ

御本殿 …… 「護國の大神」

護國の大神とは、「国安かれ」の一念のもと平和の礎となられた三重県ゆかりの御英霊6万300余柱の総称です。御英霊は身分や男女の区別なく、祖国に殉じられた尊い神霊として、一律平等に御本殿で祀られています。



春秋の例大祭



夏の万灯みたま祭

ご祈祷のご案内

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 安産祈願 | 初宮詣 | 厄除八方除祈願 |
| 家内安全祈願 | 商売繁盛祈願 | 車輻交通安全祈願 |
| 七五三詣 | 合格祈願 | 病気平癒祈願 |
| 通学安全祈願 | ランドセル祓 | 技芸上達祈願 |
| お礼参り | 旅行安全祈願 | 事業安全祈願 |
| 社運隆昌祈願 | 健康長寿祈願 | 神前結婚式 |
| | その他諸祈願 | |

地鎮祭、家祓、神葬祭等の出張祭典も受け付けています
お電話にてご予約下さい

年間行事

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 1月1日 | 歳旦祭 |
| 1月3日 | 元始祭 |
| 1月7日 | 昭和天皇祭遥拝式 |
| 1月15日 | どんど焼 |
| 2月1日 | 紀元祭 |
| 2月17日 | 祈年祭 |
| 2月23日 | 天長祭 |
| 春分の日 | 春季皇霊祭遥拝式
春分祭 |
| 4月3日 | 神武天皇祭遥拝式 |
| 4月22日 | 春季例大祭 |
| 4月29日 | 昭和祭 |
| 6月30日 | 夏越大祓式 |
| 8月13日 | みたま祭点灯式・万灯みたま祭1日目 |
| 8月14日 | 式年みたま祭・万灯みたま祭2日目 |
| 8月15日 | 大東亜戦争 終戦の日
英霊感謝祭・万灯みたま祭3日目 |
| 秋分の日 | 秋季皇霊祭遥拝式
秋分祭
儀式殿祖霊社例大祭 |
| 10月17日 | 神嘗祭遥拝式
神嘗奉祝祭 |
| 10月22日 | 秋季例大祭 |
| 11月3日 | 明治祭 |
| 11月23日 | 新嘗祭 |
| 12月31日 | 年越大祓式
除夜祭 |



毎月1日 月次祭(1月を除く)
月次祭はどなたでもご参列頂けます
午前8時50分迄に受付にお越し下さい

毎月15日 中旬祭(8月を除く)
毎日早旦 御本殿御日供祭
儀式殿御日供祭



津空襲以前の社頭風景